



令和7年度対日理解促進交流プログラム
「JENESYS 2025 Part 1」
及び「JENESYS 2025 Part 2」
(対象国：太平洋島嶼国、豪州、ニュージーランド)

フォローアップ事業報告書
(同窓向け事業)

12月オンライン訪日プログラム



実施団体：一般社団法人国際協力サポーターズ・株式会社日本旅行 共同企業体

1. プログラム概要

【目的・概要】

過去に JENESYS 事業に参加した太平洋島嶼国にある南太平洋大学の同窓生を対象に、2025 年 12 月 2 日から 12 月 9 日の平日 6 日間で、「平和学習」「気候変動」「日本文化」に関するオンライン講義やワークショップ、登壇者との交流等を通じて、各テーマの理解を深めるとともに、同窓生同士のネットワーク構築を図ることを目的として実施しました。

【参加者】

南太平洋大学の同窓生：合計 11 名

(内訳) フィジー 7 名、パプアニューギニア 1 名、バヌアツ 1 名、サモア 1 名、マーシャル諸島 1 名

【使用ツール】

Zoom ミーティング

【日程】

12 月 2 日 (火) 【オリエンテーション】

参加者の自己紹介、

外務省アジア大洋州局大洋州課 川崎様「太平洋島嶼国と日本の繋がりについて」

【テーマ関連講義：平和学習】

ひめゆり平和祈念資料館「オンライン平和学習」

ひめゆりの沖縄戦（平和講和）、絵で見るひめゆりの証言

講師：古賀 徳子

12 月 3 日 (水) 【テーマ関連講義：平和学習】

公益財団法人広島観光コンベンションビューロー「広島県について」

講師：蒲池 清士

株式会社 mint Sokoiko!「オンライン広島ピースツアー」

講師：Shin (シン)

12 月 4 日 (木) 【テーマ関連講義：気候変動】

特定非営利活動法人 気候ネットワーク「気候ネットワークについて」

「気候の危機」「脱炭素に向かう世界」「国内の気候変動対策」

講師：田浦 健朗

東京海洋大学「気候変動」「海洋プラスチック」

講師：内田 圭一

12月5日（金）【テーマ関連講義：気候変動】

特定非営利活動法人 気候ネットワーク「地域の気候変動対策」

「市民・地域の取り組み」「私たちの気候アクション」

講師：田浦 健朗

【テーマ関連講義：JPAA の立ち上げ及び日本での働きについて】

講師：Elvis Kumar

12月8日（月）【テーマ関連講義：気候変動】

国際海洋環境情報センター(GODAC)「海のこと・地球のこと」

講師：澤野 健三郎

【体験：日本文化】

クレソン株式会社 (MOTENAS JAPAN)「オンライン折り紙体験」

講師：宮本 真理子

12月9日（火）【テーマ関連講義】

JICA 地球ひろば「青年海外協力隊」

講師：兼本 友希（ウガンダ：体育）、福井 勇貴（ブータン：柔道）

【振り返り】

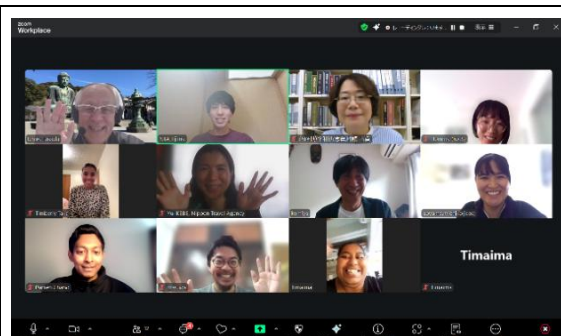
各自振り返りの発表

2. 記録写真

	
12/2 外務省オリエンテーション	12/2 国際協力サポーターズ



12/2 ひめゆり平和祈念資料館 講義



12/2 集合写真



12/3 広島観光コンベンションビューロー



12/3 前半 集合写真



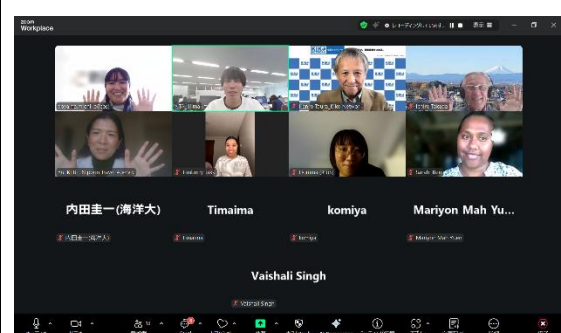
12/2 Sokoiko!



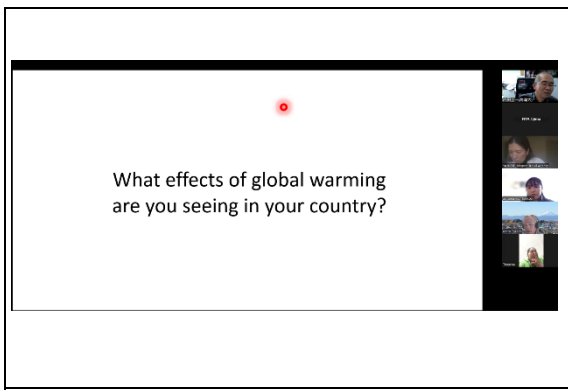
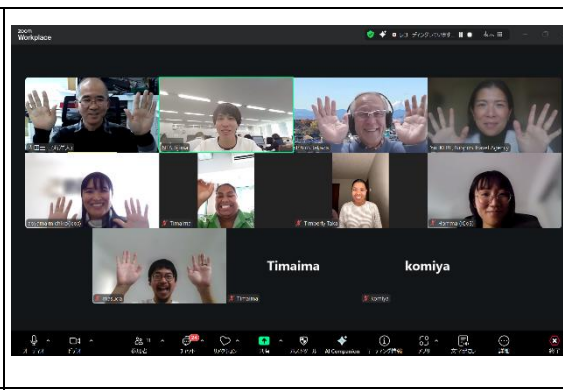
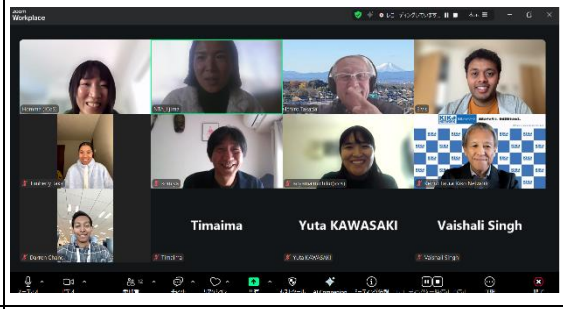
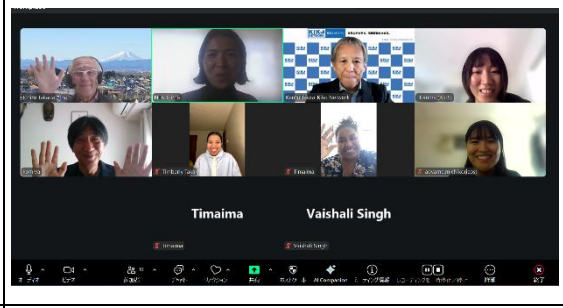
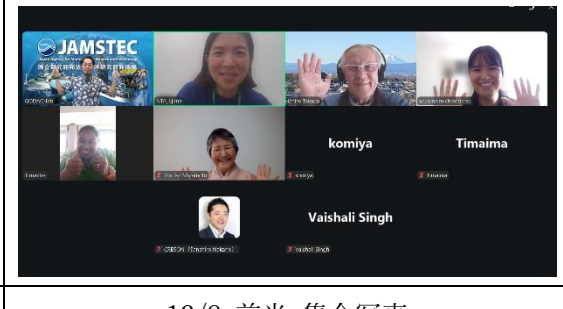
12/3 後半 集合写真

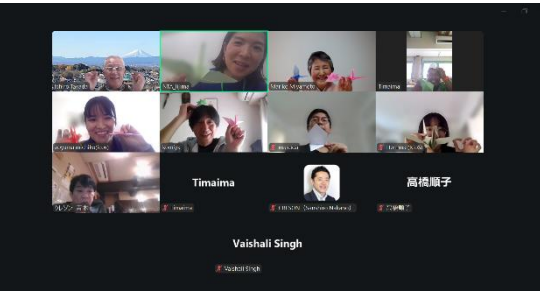


12/4 気候ネットワーク



12/4 前半 集合写真

	
12/4 東京海洋大学	12/4 後半 集合写真
	
12/5 JPAA Mr .Elvis	12/5 前半 集合写真
	
12/6 気候ネットワーク	12/6 後半 集合写真
	
12/8 GODAC	12/8 前半 集合写真

	
12/8 クレソン折り紙体験	12/8 前半 集合写真
	
12/9 JICA 地球ひろば 集合写真	12/9 振返り集合写真

3. 参加者の声（抜粋）

- 参加者①

インターンシップや留学といった様々な機会について学べたこと、そして日本で働いている JENESYS の卒業生の実際の体験談を聞くことができ、本当に楽しかったです！

- 参加者②

このプログラムに参加したことで、日本についてより深く知ることができました。例えば、歴史の授業では日本について少しは学びましたが、それほど深くは学びませんでした。プログラムに参加してからは、日本の歴史について新しいことを学び、日本に対する理解が深まった気がします。

- 参加者③

最初の JENESYS プログラムは、日本とその近隣諸国について、集中的で刺激的、そして目まぐるしいほどに盛りだくさんの体験を提供するものです。それは文化やアイデア、そして新たな友情が織りなす、まさに花火のような輝きです。フォローアッププログラムは、その輝きが消え去った後に始まるものです。それは、一瞬の輝きを永続的な炎へと変えていく、じっくりと時間をかけた取り組みです。多くの参加者は、このプログラムこそが JENESYS 体験全体の中で最も印象深く、やりがいのある部分だと感じています。

- 参加者④

ジェネシスを改めて体験できたこと、そして近い将来に役立つ新たな人脈を築くことができたことは、素晴らしい経験でした。

- 参加者⑤

このフォローアッププログラムへの参加は、私にとって非常に有意義な経験でした。このプログラムを通じて、日本という国やその文化、価値観についてより深く学ぶことができました。また、さまざまな地域から集まった他の卒業生たちと意見交換する機会もあり、それが私たちの友情と相互理解を深めることにつながりました。このプログラムは、参加者同士の協力や学び、ネットワーク構築を促進するものであり、私も地域社会で人とのつながりを築き続け、学んだことを周囲の人々と共有していきたいという意欲を掻き立ててくれました。

- 参加者⑥

世の中には常にチャンスがあるという事実が、私にとって大きな励みになりました。その一つが日本です。ここでは奨学金を得られるだけでなく、夢の仕事にも挑戦できるのです。

4. 受入れ側の感想